



おおしる よしたか 大城 純孝 議員

### ◆3,000万円の債権放棄は？

**問** 西原町及び耕作放棄地解消対策協議会が再建支援のためにした、西原ファームへの手続きの身を伺う。

**副町長** 6月22日の西原町耕作放棄地対策協議会の臨時総会で

債権放棄を提案し、全会一致で承認された。

**問** 対策協議会は責任と納税者である町民に対して説明する責務があると思うが。

**副町長** 広報にしはら、8月17日の住民説明会で経過等の説明とお詫びをさせていただいた。貸付けをする時点での経営計画の甘さが原因であるとお詫びを申し上げた。

**問** 債権放棄後に示された西原ファームの自立は計画どおり進むと思うのか伺う。

**副町長** 今後は計画どおり進むと考えている。現在、JAおきなわと月1回の進捗会議で経営の概況を確認している。

### ◆大型MICE施設の状況

**問** 大型MICE施設の建設は2020年度の目標が厳しいと思うが、町長は県に対して、どう要請するのか。

**町長** サンライズ推進協議会、さらに中城湾地域振興協議会、他市町村と連携しながら国や県に重要性を訴えて効果的な取り組みを推進していきたい。

**問** 大型MICE施設に隣接した地域では周辺土地利用を含めたインフラ整備を進めることが一番目の条件だと思うが、計画の進捗を伺う。

**建設部長** 本町ではMICEにより生み出される効果を地元地域へ最大限還元できる土地利用計

画を目指して、平成28年1月から西原町都市計画マスタープランの改定作業を行ってきた。事業進捗は、将来、土地利用構成図、素案の作成を終えて現在、県関係課との協議の最終段階であり、10月頃の改定を予定して地権者への説明会に向け取り組んでいる。



### ◆所有者不明の土地について

**問** 町内に所有者不明の土地はどれほど存在するのか。その管理は今どうなっているか。

**総務部長** 町内の所有者不明の土地については数としては合計で112筆。その中で町が管理しているのは36筆で地目が墓地、拝



まえさと こうしん 前里 光信 議員

**問** 里道は国から市町村にその管理所有は移動したと理解しているが、町内に何カ所あり、面積はどれほどあり、その利用状況はどうなっているのか。

所となっている。それ以外の地目は畑、原野、雑種地など76筆で、その分は県が管理している。町が管理している墓地については、現在立て看板を設置し、所有者の調査や情報収集を行っている。

### ◆里道及びその管理について

**建設部長** 平成15年、16年に本町は里道、水路敷を国から譲渡されている。里道は大体がつながっている為、間違いがないように、町独自で里道を区切って箇所

### ◆工業専用地内の企業の件

**問** 工業専用地域にある企業は何かで、そこから入る税収はどれほどか。

**建設部長** 平成29年度における工業専用地域に現在属している事業所数は164社で、固定資産税及び法人町民税は合計で3億9,173万4,000円、うち固



は検討することであったが、検討結果を伺う。

**教育部長** 小中学校とも来年度実施・支給に向けて、担当職員が鋭意努力している。



いけい ひろこ 伊計 裕子 議員

### ◆小波津川氾濫後の住民説明会質問対応を聞く

**問** 小波津川氾濫により平園・小那覇地域では、床上・床下浸水や車の浸水被害が多く、住民説明会では、多くの意見が出された。検討すると回答のあった①情報伝達のあり方、②消毒液、③土

**問** 整備完了前の台風や大雨の際の具体的な対応を聞く。

**総務部長** 防災無線やその他の手段で地域住民に情報を伝達し注意喚起を行う。避難が必要な場合は町役場を避難場所として開設。車両については町役場、中央

**問** 里道は国から市町村にその管理所有は移動したと理解しているが、町内に何カ所あり、面積はどれほどあり、その利用状況はどうなっているのか。

**建設部長** 平成15年、16年に本町は里道、水路敷を国から譲渡されている。里道は大体がつながっている為、間違いがないように、町独自で里道を区切って箇所

### ◆就学援助制度の入学準備金の前倒し検討結果を問う

**問** 制度の周知を工夫したことにより、利用者が増えたかどうか伺う。

**教育部長** 平成29年5月末日現在、申請児童生徒数は、小学生が640名、中学生が317名、合計で957名となっており、前年同期と比較すると、172名増えている。

**問** 県内5市町村が来年度から小中学校で入学準備金の前倒しを実施すること。西原町

